

# 第 14 回「MASP なんでも高座」

## 【発表概要】

2017年 9月 14日

氏名	水野 操(ミズノ ミサオ)	会社名	mfabrica 合同会社
電話等	042-319-2462 misao.mizuno@mfabrica.com		
【テーマ】	一人メーカー時代のデジタルモノづくり ～CAD/CAM/CAE/PLMと3D データによる一気通貫のプロセスの実現～		
【ねらい】	(1) お手軽になったデジタルツールと旧来のモノづくりプロセスのせめぎあいの解消 (2) デジタルデータによるモノづくり関係者間の意思疎通の改善		
【内容】	<b>(1)「3D データを活用したものづくりの民主化」</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ニコラデザイン&amp;テクノロジーによるひとりものづくりへのトライ</li><li>・2012年以降の「一人メーカーブーム」に端を発する小規模ものづくりでのデジタルものづくりや3Dプリンターブームと弊社による取り組み</li><li>・最近のクラウドベースの3D CADとクラウドベースでの展開による後工程アプリケーション活用のためのプラットフォーム化</li><li>・デジタルものづくりの事例</li></ul> <b>(2) デジタルモノづくり今後の課題</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・エンタープライズ環境への展開に向けた課題</li><li>・データマネジメントや生産システムとの連携</li></ul>		
【自己紹介】	<p>水野操(ミズノ ミサオ) 米 Embry-Riddle Aeronautical University 航空宇宙工学 修士課程終了</p> <p>Marc Analysis Research Corp.、SDRC、Cap Gemini Ernst and Young、think3、Autodeskなどで製造業に対するCADやCAE、PLM、設計プロセス改革コンサルティングなどに従事後、Nikola Design and Technologyを設立しオリジナル製品の開発に取り組む。</p> <p>その後、3Dツールや3Dプリンターなどの導入コンサルティングにも積極的に取り組む。3DデータやAIなどに関連する著書も多数。</p> <p>2016年に3Dツール導入サービスに特化したmfabrica合同会社を、2017年にはCAEに特化した株式会社解析屋を設立し、デジタルエンジニアリング分野での活動に邁進。</p>		
【アピールポイント】	<ol style="list-style-type: none"><li>① 主に上流分野の業務プロセスとそこで使用されるデジタルツールの活用法を実践</li><li>② 技術系のマネジメントに対する社員教育への経験も豊富</li></ol>		

以上

